

〔１〕社会教育基本方針

今日、市民の学習要求も高度化・多様化し、社会教育に現代的課題への対応が求められる中、市民一人一人が、必要に応じていつでも、どこでも主体的に学習することができる場や市民参画の地域づくりの場など、生涯学習推進の基盤の整備が重要となっている。

また、個々の知識技能の習得や生きがい、健康づくりのための学習のほか、社会的な要請として、特に子どもの健全育成のための地域づくりや福祉の充実した地域づくり、安全安心に生活できる地域づくりなど、地域課題に対応した学習や施策が求められている。それらの機会を拡充し、住民のニーズに合った学習とともに、その成果を社会に還元できる体制を整えていかなければならない。

さらに、地域の実態に即した実践がなされるように社会教育施設、関係機関・団体との連携、交流を図り、適切な指導や支援、学習情報の収集や提供を行いながら生涯学習の振興に努めなければならない。

以上のような趣旨から、次の重点施策の推進をします。

I 生涯学習推進基盤の整備

- 1 推進体制づくり
- 2 社会教育施設・事業の充実

II 学習機会の拡充や地域づくり活動と学習成果の活用

- 1 人権教育の充実
- 2 「ふれあい出前講座」の活用
- 3 公民館活動の振興
- 4 家庭教育の充実
- 5 成人教育の充実
- 6 高齢者教育の充実
- 7 女性教育の充実
- 8 青少年事業の充実
- 9 学社融合の推進
- 10 地域の教育力の向上
- 11 I T教育の推進
- 12 国際理解教育の充実

III 学習情報収集・提供

マスメディアの発達、I T社会の進展などにより、学習情報が多様化してくる中で、地域住民のニーズに合い、学習成果が期待できるものを精選し、収集していきます。また、市民への学習情報の伝達、市民の学習意欲の喚起のために、公民館新聞・市報・ホームページ・ケーブルテレビなど各種メディアを通した充実した広報活動を積極的に行なっていきます。さらに、学習者にとって最も身近な公民館を地域の情報発信拠点として位置づけることで、住民が主体的に地域づくりに参加していくための環境づくりを行います。

〔2〕公民館

公民館とは、社会教育法に基づき設置された社会教育施設です。

昭和38年(1963年)には90%以上の市町村に公民館は必ず存在するようになり、現在では全国に約14,000館の公民館が存在します。全国の小学校が約20,000校、中学校が約10,000校あります。中津市にはほぼ1小学校区に1館あり全部で25館(分館含む)あります。気軽に立ち寄れる場所に公民館は存在しており、生涯学習の場としてはもちろん、ボランティア活動やサークル活動、市民健康相談、世代を超えた人と人とのふれあいの場として地域の皆さんの日常生活に最も身近な公共施設となっています。

 南部公民館	〒871-0054 中津市1468番地(京町) TEL 0979-25-0822 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成8年 延床面積 591.26㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 30台 対象人口 2,816人
 北部公民館	〒871-0091 中津市角木494番地1 TEL 0979-24-6904 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成5年 延床面積 571.69㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 26台 対象人口 9,248人
 豊田公民館	〒871-0027 中津市大字上宮永29番地1 TEL 0979-24-6916 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成5年 延床面積 644.83㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 26台 対象人口 7,954人
 小楠コミュニティセンター	〒871-0014 中津市大字一ツ松251番地 TEL 0979-24-8717 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成25年 延床面積 699.28㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 102台 対象人口 8,716人
 鶴居コミュニティセンター	〒871-0022 中津市大字相原3740番地1 TEL 0979-23-3770 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成21年 延床面積 640.99㎡ 構造 木造平屋 (一部鉄骨造) 駐車台数 69台 対象人口 8,410人
 大幡コミュニティセンター	〒871-0153 中津市大字大貞371番地403 TEL 0979-32-6541 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成22年 延床面積 694.77㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 89台 対象人口 9,131人

 如水コミュニティセンター	〒871-0005 中津市大字合馬479番地1 TEL 0979-23-8181 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成27年 延床面積 667.39㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 57台 対象人口 6,627人
 三保交流センター	〒879-0112 中津市大字福島1902番地 TEL 0979-32-2301 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成19年 延床面積 585.67㎡ 構造 木造平屋 (一部鉄骨造) 駐車台数 41台 対象人口 2,547人
 和田コミュニティセンター	〒879-0122 中津市大字定留1929番地 TEL 0979-32-2727 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 令和元年 延床面積 709.68㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 78台 対象人口 2,686人
 今津コミュニティセンター	〒879-0103 中津市大字植野1972番地1 TEL 0979-32-0001 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成27年 延床面積 638.67㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 44台 対象人口 3,867人
 沖代公民館	〒871-0021 中津市沖代町1丁目6番52号 TEL 0979-23-8202 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成4年 延床面積 614.78㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 33台 対象人口 8,269人
 三光コミュニティセンター	〒871-0102 中津市三光成恒421番地1 TEL 0979-43-2032 fax 0979-43-2482 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 令和3年 延床面積 2,503.91㎡ 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 150台 対象人口 4,936人
 本耶馬溪公民館	〒871-0202 中津市本耶馬溪町曾木1800番地 TEL 0979-52-3033 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和61年 延床面積 1,204.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 64台 対象人口 2,452人

 樋田地区公民館	〒871-0201 中津市本耶馬溪町樋田277番地2 TEL 0979-52-2238 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和33年 延床面積 269.00㎡ 構造 木造平屋 駐車場 小学校駐車場利用
 上津地区公民館	〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1233番地3 TEL 0979-53-2920 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和59年 延床面積 150.49㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 15台
 屋形地区公民館	〒871-0207 中津市本耶馬溪町東屋形510番地 TEL 0979-52-2580 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和53年 延床面積 429.00㎡ 構造 鉄骨1階 駐車台数 50台(農政振興課)
 東谷地区公民館	〒871-0315 中津市本耶馬溪町東谷2319番地 TEL 0979-53-2855 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成6年 延床面積 116.34㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 20台
 西谷地区公民館	〒871-0314 中津市本耶馬溪町西谷2810番地2 TEL 0979-53-2526 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和29年 延床面積 1454.5㎡ 構造 木造・鉄骨 駐車台数 40台
 耶馬溪公民館	〒871-0405 中津市耶馬溪町大字柿坂520番地 TEL 0979-54-3111 fax 0979-54-2750 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和48年 (サニーホール) " 平成元年 (文化ホール) 延床面積 3208.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 100台(支所と共用) 対象人口 3,197人
 城井地区公民館	〒871-0401 中津市耶馬溪町大字平田1418番地 TEL 0979-54-3021 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成4年 延床面積 416.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート1階 駐車台数 20台

 津民地区公民館	〒871-0413 中津市耶馬溪町大字大野1083番地 TEL 0979-54-2039 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 平成6年 延床面積 409.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート1階 駐車台数 50台
 山移地区公民館	〒871-0421 中津市耶馬溪町大字山移3326番地 TEL 0979-55-2057 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和51年 延床面積 343.00㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 20台
 深耶馬地区公民館	〒871-0422 中津市耶馬溪町大字深耶馬2952番地 TEL 0979-55-2058 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和49年 延床面積 252.00㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 30台
 下郷地区公民館	〒871-0431 中津市耶馬溪町大字大島126番地 TEL 0979-56-2471 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和59年 延床面積 430.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 20台
 山国公民館	〒871-0712 中津市山国町守実130番地 「山国支所」内 TEL 0979-62-2185 fax 0979-62-2185 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始	建設年度 平成8年 (コアやまくに) 延床面積 32.08㎡ (公民館部分) 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 100台 対象人口 1,961人

(人口：R5.3.31現在)

■公民館使用料

公 民 館 名	時間帯	9:00～17:00	17:00～22:00
	使用室	1時間当たり単価	1時間当たり単価
南部公民館・北部公民館・豊田公民館・沖代公民館・小楠コミュニティセンター・鶴居コミュニティセンター・大幡コミュニティセンター・如水コミュニティセンター・三保交流センター・今津コミュニティセンター・和田コミュニティセンター・三光コミュニティセンター	集会室	1,100円	1,320円
	研修室	660円	980円
	和室(1室につき)	320円	440円
	調理実習室	1,100円	1,320円
	工作室	320円	440円

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
 ② 登録外団体 ・大会議室 1時間当たり 1,080円

公 民 館 名	時間帯	9:00～17:00	17:00～22:00
	使用室	1時間当たり単価	1時間当たり単価
本耶馬溪公民館	大会議室	940円	1,150円
	その他各室	620円	730円

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
 ② 登録外団体 ・大会議室 1時間当たり 1,540円 ・その他の部屋 1時間当たり510円

公 民 館 名	時間帯	9:00～17:00	17:00～22:00
	使用室	1時間当たり単価	1時間当たり単価
樋田・上津・屋形・東谷・西谷	各室1回	200円	300円

※冷暖房使用料

(屋形地区公民館・東谷地区公民館および西谷地区公民館に限る)は、1時間当たり100円

公 民 館 名	時間帯	9:00～17:00	17:00～22:00
	使用室	1時間当たり単価	1時間当たり単価
耶馬溪公民館	文化ホール	1,570円	1,880円
	調理実習室	620円	730円
	談話室	520円	620円
	中小会議室		
	農林相談室		
	図書研修室	410円	520円
	生活技術研修室		
	児童ホール		
	農林研修室		
	保健相談室		
	ファンシールーム		

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
 ② 登録外団体 ・文化ホール 1時間当たり 2,160円 ・その他の部屋 1時間当たり 1,080円

公 民 館 名	時間帯	9:00～17:00	17:00～22:00
	使用室	1時間当たり単価	1時間当たり単価
城井・津民・山移・深耶馬・下郷	会議室	220円	440円

■令和4年度 中津市公民館サークル

公民館名	実施サークル
南部公民館	太極拳 ハーブ 郷土史を語る会 琴 中津少年少女合唱団 囲碁 パソコン 水墨画 健康体操 健康太極拳 俳句・短歌 ヨガ オカリナ フォークダンス 謡曲 英語で楽しむ源氏物語の会 ミネルヴァ読書会 男性料理教室 茶道 剣舞 南部健康体操クラブ (週1体操)
北部公民館	茶道 陶芸 太極拳 竹工芸 囲碁 日本舞踊 華道 パッチワーク 男性料理教室 写真 男声コーラス 社交ダンス エアロビクス 折り紙 健康体操 ヨガ 絵手紙 デコ パージュ 能面作り オカリナ 骨盤体操 保存食づくり
豊田公民館	俳句 スポーツダンス 日本舞踊 英会話 太極拳 フォークダンス ヨガ 健康体操 生け花 模型製作 刺しゅう 茶道 縫い物 竹工芸 はがき絵 三味線 大正琴 文化 箏 合唱 カラオケ 競技かるた 着付 豊田ちびっこ広場 パソコン 民謡 ひょっとこ 踊り 子どもたちの健康な未来を創る学習会 歴史の会 黒田の会 (踊り) 書道 親子 リズム
小楠コミュニティー センター	週一体操 男性料理教室 なかよし広場 (子育て) 民舞 スポーツダンス 太極拳 詩吟 コーラス 手話 断酒会 手芸 カラオケ 囲碁 ヨガ 音楽 着付・舞踊 歴史 研究 ギター よさこい踊り 銭太鼓 日舞 料理 英語 中津の歴史と文化を学ぶ会 歴史講座 読み聞かせ
鶴居コミュニティー センター	フィットネス リズム体操 民舞 囲碁 大正琴 生け花 スポーツダンス 絵手紙 竹 工芸 琴 三味線 数学教室 鶴居なかよし広場 (育児交流) オカリナ 表装 フォー クダンス カラオケ 歌ってはつらつ よさこい中津こまち 詩吟 女声コーラス 福 祉マージャン スクラップブックング 筆ペン 合唱団ゆきのね マジック 子ども食堂 アロマ ねぎの会 (高齢者用給食) 健康体操
大幡コミュニティー センター	囲碁 ダンス 絵手紙 育児サークル 郷土史の会 週一体操 校区育成会 俳句 福祉 の会 まこもサービス 民生委員・児童委員協議会 音楽 絵画 切り絵 琴 子ども 子ども茶道 子ども書写 子どもハーモニカ コーラス 詩吟 水墨画 太極拳 ソーイ ング 男性料理教室 篆刻 三線 ハーモニカ パソコン ヨガ フォークダンス 筆ペン フラダンス 民舞 手芸 銭太鼓 リハビリ健康教室
如水コミュニティー センター	太極拳 民舞 琴 パッチワーク マジック 絵手紙 スポーツダンス 男性料理教室 さんさん会 (健康と栄養の学習) 如水なかよし広場 (育児交流) 手話 竹工芸 断酒 会 社交ダンス フラダンス 囲碁 生け花 ハーモニカ 合唱 大正琴 体操 婦人会 やまばと会・あけぼの会 (高齢者用給食) ふれ愛の会 (高齢者福祉活動) 民児協
三保交流センター	健康体操 水墨画 大正琴 ハーモニカ 太極拳 琴・尺八 剣詩舞道 生け花 短歌 民舞 囲碁 ヨガ 楽しく元気運動
和田コミュニティー センター	絵手紙 表装 竹工芸 琴 童謡 フラダンス エアロビクス ゆるヨガ 3B体操 民 謡 三味線 ヒップホップダンス 男性料理教室
今津コミュニティー センター	フラダンス 民生委員・児童委員協議会 いきいき今津協議会福祉部会 健康体操 琴 食生活改善推進協議会 大正琴 太極拳 ボランティアキュービット カラオケ 書道 コーラス 放課後今津子ども教室 軽音楽 手芸 民舞 週一体操 ごきげん養生体操 ちぐさの会・いちごの会 (一人暮らし老人の弁当作り) 有償サービスすみれ
沖代公民館	子ども教室 囲碁 カラオケ ギター アンサンブル 中国語 合唱 パッチワーク 水 墨画 沖代九条の会 コーラス 民生委員協議会 フラダンス 秋桜子 (高齢者用給食) 沖代なかよし広場 (育児交流) 校区ネットワーク会議 民舞 リズム体操 地域サロ ンのじこ 茶道 ダンス 骨盤ストレッチ 健康体操 洋裁 ヨガ 太極拳 書道 英会話 着付 大正琴 将棋
三光コミュニティー センター	ハーモニカ 茶道 ヨガ コーラス 健康体操 書道 琴 琉球太鼓 切り絵 太極拳 大正琴 日本舞踊 ハーモニカ 茶道 ヨガ コーラス 健康体操 書道 琴 琉球太鼓 切り絵 太極拳 大正琴 日本舞踊
本耶馬溪公民館	女声コーラス 連句の会 川柳 男性料理教室 禅海太鼓 ZENKAI太鼓「和」 短 歌 詩吟 絵手紙 パッチワーク 生け花 卓球バレー バンド演奏 耶馬溪ばやし ダンス 健康運動 更生保護女性会 文化協会 美術協会 食生活改善推進協議会 将棋 読み聞かせ 囲碁 観光ボランティアガイド
耶馬溪公民館	ママさんコーラス 断酒会 やばけいアンファンマルシェ実行委員会 大正琴 カラオケ フォークダンス 歌の音わか教室 謡曲 切り絵 耶馬溪歴史観光案内人の会 書道 読み聞かせ 耶馬溪盆踊り保存会 祭りやばけい実行委員会 林業研究会 ハーブ教室
山国公民館	舞踊 子ども神楽 ダンス 神楽 コーラス 大正琴 フォークソング バンド演奏 音 楽 写真 書道 トールペイント 絵手紙 川柳 短歌 俳句 源氏物語を読む会 歴史 探検 3B体操 太極拳 旬の会 (食の学習) 料理

〔3〕ふれあい出前講座

中津市では平成13年1月から「ふれあい出前講座」を開講しています。

この講座は、市民の皆さんが聞きたい、知りたい内容を、主に市の課長が講師となり、皆さんの元へ出向いて事業の説明や施策の取り組みなどのお話をするものです。

中津市内の職場・学校・子ども会・サークルなど、おおむね10名以上で構成された団体やグループでお気軽にご利用ください。受講申込書は、中津市教育委員会 社会教育課・各支所地域振興課(地域・観光・教育振興係)・公民館・コミュニティーセンターに設置しています。(中津市教育委員会のホームページからもダウンロードできます。)

※ この「ふれあい出前講座」は、内容の説明に関する質疑や意見交換は行いますが、苦情・提言・要望を受ける場ではありません。

① 申し込み

メニュー一覧から希望講座を選んで「受講申込書」に記入のうえ、講座予定日の2週間前までに社会教育課にお申し込み下さい。

② 調整・決定

担当課と日時・場所・講座内容の調整後、「決定通知書」を発行します。
(政治・宗教・営利を主とする催し、その他出前講座の目的に反していると思われる場合はお断りします。)

③ 出前講座の実施

各公民館や公共施設などで実施します。
※ 講師料は無料です。(1回の講座は2時間以内)
(祝日及び年末年始を除く、午前9時から午後9時まで)

■令和4年度 出前講座メニュー一覧

No.	部 名		講 座 名
1	総務部	秘書広報課	市報が手元に届くまで
2		総務課	情報公開制度と個人情報保護制度について
3		防災危機管理課	①防災対策について ②防災マップの活用について
4		財政課	中津市の財政状況
5		行政経営改革・デジタル推進課	中津市における自治体D Xの推進について
6		契約検査課	公共事業の流れ～公共工事の発注から完成まで～
7		税務課	市税の概要
8		収納課	市税等の自主納税（納付）制度の推進
9	企画観光部	総合政策課	中津市総合計画の概要
10		地域振興・広聴課	移住及び定住促進について
11		情報推進課	情報セキュリティについて
12		観光推進課	観光の取り組みについて
13	福祉部	福祉政策課	「なかつ地域支え合いプラン」の推進状況
14		福祉支援課	障がい者の権利擁護
15		子育て支援課	「みんなが子育てしたくなるまち」中津を目指して
16		介護長寿課	介護保険制度について
17	生活保健部	地域医療対策課	中津市の健康づくりについて
18		保険年金課	国民健康保険制度について
19			後期高齢者医療制度について
20			国民年金制度について
21		市民課	市民課の窓口業務
22		環境政策課	「環境共生都市なかつ」の実現に向けた取り組み
23		市民安全課	防犯講話 ～犯罪の被害に遭わないために～
24			交通安全講話～なるほど交通安全～
25			消費者講座～消費者トラブルと対処法～
26		人権・同和対策課	人権ってなんだろう？
27		清掃管理課	限りある資源を大切に 始まります「資源プラ」
28	商工農林水産部	商工・雇用政策課	勤労者福利厚生サービスについて応援します！～中小 企業従事者の福利厚生～
29		企業誘致・港湾課	中津港について
30		農政振興課	中津市の農業について
31			中津市の6次産業化の取り組み
32		林業水産課	林業・水産業をもっと元気に！
33		耕地課	土地改良事業の状況と取り組み
34	建設部	建設政策課	中津市の道路について
35		建築指導課	①住宅の耐震改修 ②安全なブロック塀
36		用地課	用地取得の流れについて（用地交渉から契約まで）
37		まちづくり推進課	中津市景観計画の概要
38	上下水道部	総務経営課	生活排水対策について
39		施設技術課	安全・安心な水づくり
40	三光支所	地域振興課	三光地区の地域振興について
41	本耶馬溪支所	地域振興課	本耶馬溪地区の地域振興について
42	耶馬溪支所	地域振興課	耶馬溪地区の地域振興について
43	山国支所	地域振興課	山国地区の地域振興について
44	消防本部	消防課	住宅用火災警報器の設置について
45		消防署	救急車が来るまでに役立つ応急手当
46	会計課		会計課ってどんな仕事をしているの？
47	教育委員会	教育総務課	教育委員会の仕組み～教育委員会の組織と役割～

48	教育委員会	学校教育課	今、求められる授業改革
49			国際化に対応できる人材育成 ～ネイティブの英語に触れよう！！～
50		社会教育課(生涯学習推進室)	ほめあうまち中津
51		社会教育課(歴史博物館)	中津市の文化財行政について
52		小幡記念図書館	「市民の本棚をめざして」
53		体育・給食課	生涯スポーツについて
54	議会	議会事務局	「市議会の役割」について
55	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	「くらしの中の選挙」について
56	監査委員	監査委員事務局	監査委員の業務について
57	農業委員会	農業委員会事務局	農業委員会の活動について
58	市民病院	医事課	市民病院の上手なかかり方

〔４〕二十歳式

■二十歳式の変遷

開催日	曜	会場	記念品	対象者	出席者	出席率	備考
H元. 1. 15	日	中津文化会館	辞書				
H 2. 1. 15	月	中津平安閣	テレホンカード				
H 3. 1. 15	火	中津平安閣	テレホンカード				
H 4. 1. 15	水	中津平安閣	テレホンカード				
H 5. 1. 15	金	中津平安閣	テレホンカード	1,049	765	73%	
H 6. 1. 15	土	中津平安閣	テレホンカード	1,047	718	69%	
H 7. 1. 15	日	中津平安閣	テレホンカード	926	725	78%	
H 8. 1. 15	月	中津平安閣	テレホンカード	965	694	72%	
H 9. 1. 15	水	中津平安閣	テレホンカード	835	621	74%	
H10. 1. 15	木	中津平安閣	システム手帳	868	608	70%	
H11. 1. 15	金	中津平安閣	システム手帳	851	623	73%	
H12. 1. 10	月	中津平安閣	時計	893	653	73%	成人の日改定
H13. 1. 8	月	中津平安閣	時計	831	626	75%	
H14. 1. 14	月	中津平安閣	時計	901	698	77%	
H15. 1. 13	月	中津平安閣	印鑑	925	684	74%	
H16. 1. 12	月	マリエールオークバイン	印鑑	913	667	73%	
H17. 1. 9	日	マリエールオークバイン	福澤諭吉携帯ストラップ	857	633	74%	アンケートにより前日開催
H18. 1. 8	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,240	894	72%	H17. 3. 1合併
H19. 1. 7	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,099	817	74%	
H20. 1. 13	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,059	799	75%	
H21. 1. 11	日	中津文化会館	福澤諭吉名刺入れ	1,031	781	76%	
H22. 1. 10	日	中津文化会館	福澤諭吉ボールペン	887	677	76%	
H23. 1. 9	日	中津文化会館	福澤諭吉ボールペン	993	762	77%	
H24. 1. 8	日	中津文化会館	絆ボールペン	914	767	84%	
H25. 1. 13	日	中津文化会館	オーダー印鑑	916	709	77%	
H26. 1. 12	日	中津文化会館	クリアディスプレイクロック	908	721	79%	
H27. 1. 11	日	中津文化会館	クリアカラーステンレストンブラー	969	737	76%	
H28. 1. 10	日	中津文化会館	オリジナルハンドタオル	893	663	74%	
H29. 1. 9	日	中津文化会館	時計付フォトフレーム	847	651	77%	
H30. 1. 7	日	中津文化会館	テーマ入りボールペン、手さげクリアファイル	896	688	77%	
H31. 1. 13	日	中津文化会館	テーマ入りエコバッグ	898	677	75%	
R 2. 1. 12	日	中津文化会館	オリジナルボールペン	950	672	71%	
R 3. 1. 10	日	YouTube・秘密基地中津	名刺入れ	897	—	—	Web成人式のため、出席人数集計不可。
R 4. 1. 9	日	ダイハツ九州アリーナ	テイクアウトタンブラー	850	575	68%	新型コロナウイルス感染予防対策のため会場を変更して開催
R 5. 1. 8	日	中津文化会館	ロゴ入りアルミマウントボトル	871	585	67%	新型コロナウイルス感染予防対策のため、中津文化会館駐車場にビッグテントを設営し受付を設置、中津市二十歳式に改称



〔5〕各種学級・教室

①女性学級

■基本方針

人生100年時代を迎え、女性の生きがい創出と、男女共同参画社会に向けた知識・能力を高めるとともに、社会参加による知識・技能の還元に努める。

■目標

- 1 男女共同参画社会をめざすための知識・能力を高める。
- 2 人権を尊重し、差別のない明るい社会を実現する実践力を高める。
- 3 社会参加による知識・技能の還元に努める。

■年間計画

- 年間計画の作成にあたっては、「楽しく学ぶ」ことを基本として、学級生の興味・関心を大切にしていきたい。そのために、館長と連携しながら学級生の希望や意見に関心を寄せ、把握に努める。
- 講座に関するアンケート調査(3月実施)を参考にし、4月の運営委員会で前年度反省を行い、新年度の活動計画を立案する。
- 教室の目標や啓発的視点、さらに社会のニーズから有意義と思われる講座内容には、積極的に取り組む(消費生活・人権・年金・健康・福祉等)。

■成果

- 主体的に活動する女性学級をめざして、積極的に運営に参加し、自立の力をつけてきている。
- 「学社融合」の取り組みは、学校教育に対する理解を深める機会となり、子どもとの交流活動を楽しみにしている。
- 「参加体験型」の講座は、自らが主体的に活動できることから好評であった。

■課題

- 講座内容や時期によって、会員の出席数に変動が見られる。魅力ある講座計画や講師の発掘が望まれる。
- 「参加体験型」の学習形態を、さらに進めていきたい。
- 新型コロナウイルスの影響による講座の中止に伴い公民館から遠のいてしまった方がいる。そういった方に足を運んでもらえるような講座を計画する。
- 学級生の高齢化に伴い、必要とされている知識や体力の変化を考慮した講座を計画する。



「相続と遺言」



「クリスタルフラワー 水仙」

②生涯学習教室(高齢者教室)

■基本方針

学級生が自らの教養を高め、保健・福祉などの生活課題や様々な現代的な課題の解決に向けての学習の場とし、本教室で学んだ学習の成果を周りの人々や地域社会の発展につなげるように考慮する。

運営にあたっては、学級生の意欲を大切にして、主体的に学ぼうとする学習環境の整備等に努める。

■目標

- 1 「人生100年社会」に対応できる知識・能力を高める。
- 2 心身の健康維持のため、知識と行動力を高める。
- 3 人権を尊重し、差別のない明るい社会を実現する実践力を高める。
- 4 社会参加により、学習者から地域社会づくりの主体者への発展をめざす。

■年間計画

- 年間計画の作成にあたっては、「楽しく学ぶ」ことを基本として、学級生の興味・関心を大切にしていきたい。そのために、館長と連携しながら学級生の希望や意見に関心を寄せ、把握に努める。
- 講座に関するアンケート調査(3月実施)を参考にし、4月の運営委員会で前年度反省を行い、新年度の活動計画を立案する。
- 教室の目標や啓発的視点、さらに社会のニーズから有意義と思われる講座内容には、積極的に取り組む(消費生活・人権・年金・福祉等)。

■成果

- 各館とも役割分担を行い、互いに協力し合いながら自主的運営ができている。
- 「座学」(講義を聴くこと)よりも「参加体験型学習」(作業を伴う学習や身体を動かすこと)を取り入れており、学習者より評価を受けている。
- 「参加体験型」の講座は、自らが主体的に活動できることから好評であった。

■課題

- 学級生の高年齢化が進み、新規加入者が少ない現状で各館とも参加者が減少し、固定化している。
- 「参加体験型」の学習形態を、さらに進めていきたい。
- 新型コロナウイルスの影響による講座の中止に伴い公民館から遠のいてしまった方がいる。そういった方に足を運んでもらえるような講座を計画する。



「講話 廣池千九郎と中津歴史」



「演奏会 マリンバの世界」

③家庭教育学級

■基本方針

少子化や核家族化が進む中で家庭での教育環境が厳しくなっている。主に就学前の幼児を持つ保護者（学級生）に対して、子どものしつけや社会性をはぐくむための基礎を養う家庭教育のあり方について幅広く学習する機会を提供する。

■目標

- 1 就学前幼児の心身の発達と養育との関連についての学習や、子どもの個性を生かした育児の方法の学習を通して、家庭の教育力の向上を図る。
- 2 学級生の自主運営活動を支援する。
- 3 地域・保育園・幼稚園・小学校との連携も図っていく。

■年間計画

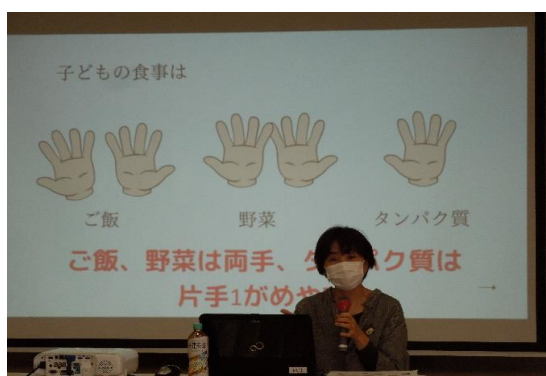
- 年間計画の作成にあたっては、「楽しく学ぶ」ことを基本として、学級生の興味・関心を大切にしていきたい。そのために、日頃より学級生とコミュニケーションを図り、希望や意見に関心を寄せ、把握に努める。
- 講座に関するアンケート調査(3月実施)を参考にし、4月の運営委員会で前年度反省を行い、新年度の活動計画を立案する。
- 教室の目標や啓発的視点、さらに社会のニーズから今話題となっている、また今知ってほしいと思われる講座内容には、積極的に取り組む（教育・食育・趣味・教養等）。

■成果

- 学級生の入れ替わりが早い、運営・幼児の対応・OBとの連携等の引き継ぎがきちんとでき、自主運営ができている。
- 趣味・教養を高める講座では、各自の工夫する場を楽しむなど意欲的に取り組んでいた。
- 託児により、学級生は集中して受講できる有難さを実感してきている。
- 遠方から専門的な講師を招聘することができるなど、充実した講座を開設できた。

■課題

- 少子化・女性の社会参加等により会員が減少し、参加幼児も2歳以下がほとんどである。講座内容の見直し・新規会員募集の工夫が必要である。
- 子育ての大切さ・厳しさや戸惑いを、楽しさや工夫で乗り越えていけるように、親の自覚や活力を高めていきたい。具体的な方策を探るためにも、子育て支援課との情報交換や学習の場を設け、連携していくこと等を考えたい。
- 新型コロナウイルスの影響による講座の中止に伴い公民館から遠のいてしまった方がいる。そういった方に足を運んでもらえるように環境整備をしっかりと安心して来てもらえるようにする。



「食べものと体のつながりのお話」



「お部屋を素敵に飾るスワッグ作り」

④青少年事業

■令和4年度 事業別実施状況

地区	事業名	実施場所	対象	内 容（人数は平均値）
中津	ワンパク！たんけん中津	耶馬溪～山国地域	市内小学校5～6年生、中学校1～2年生	・中津市内の史跡や名勝を探訪し、歴史を学ぶことにより、ふるさとの再発見を行った。今回は耶馬溪（下郷農協、耶馬溪ダム）地区と山国（猿飛千壺峡周辺）地区に訪れた。今年は1泊2日。参加者は19人。
	なかつ学びんびっく（子ども中津検定）（ジュニア論吉検定）	三光コミュニティセンター	（子ども中津検定）市内小学校4～6年生 （ジュニア論吉検定）市内中学校1～2年生	・「子ども中津検定公式ガイドブック」、「ジュニア論吉検定公式ガイドブック」の学習を通して中津や福沢論吉について知り、検定により評価をすることで学ぶ意欲を高めた。受験者は34人。
	なかつのこどもネイチャーキャンプin 九重	九重青少年の家	市内小学校5～6年生	・九重の大自然の中で自然体験を行うことで、たくましく生きる力を養う。今年は1泊2日。参加者は21人。
	親子ふれあい創作活動	中津地区15公民館	中津地区小学校1～3年生と保護者	・夏休みに親子で花火を作ることにより、ふれあいもののづくり体験と夏休みの思い出作りを行った。参加者は子ども189人、保護者149人、計338人。
	NAKATSUサイエンスフェスタ	新博多町商店街	市内外の子ども	・子ども達の自然科学やモノづくりの体験的な学習の場として、職人フェスティバルの際に様々な科学体験が出来るブースを設ける。参加者約300人。
三光	英会話学級（キッズ・ミニキッズ）	三光公民館	三光地区小学生以下	・小学生の頃から英語を親しんでもらうことにより、英語を身近な存在として感じてもらう今後の学習意欲に繋げた。年10回開催し、参加者はのべ111人。
	三世代交流	三光15地区	三光地区小・中学生	・各地区でどんど焼きやしめ飾り等の三世代作成をすることにより、住民の地域内交流と融和を図った。年30回開催し、参加者はのべ1417人。
本耶馬溪	通学合宿	屋形田舎の学校他	本耶馬溪地区小学5.6年生	・通学合宿を通して、たくましく豊かな心と家庭環境を見直す機会と地域の子どもの地域で育む機運を高める。R4は新型コロナウイルス感染拡大により中止。
耶馬溪	ジュニアリーダー活動	耶馬溪公民館他	耶馬溪地区中高生	・各イベントの企画や美化活動、手話学習会などの活動を通じて地域の人と地域の素晴らしさを知り、今後の地域づくりに寄与する。メンバーは15人で30回開催。
山国	異文化交流（山と海の交流事業）	香々地青少年の家	三郷小5.6年生 八坂かっぱクラブ5.6年生	・八坂かっぱクラブとの交流を通して、山と海にあるお互いの学校のちがいや良さを学ぶ。R4は新型コロナウイルス感染拡大により中止。



「NAKATSUサイエンスフェスタ」



「なかつ学びんびっく表彰式」

⑤青少年地域活動(北原人形芝居)

活動場所	活動日時	参加児童	指導者
三保交流センター	毎週金曜日 16:00～17:00	三保小学校 4～6年生	人形芝居奉納会

■目標

大分県指定無形民俗文化財である伝統芸能を保存し、受け継いでいく。

■活動内容

北原人形芝居は、古典芸術としても民俗資料としてもその価値は高く、昭和32年に大分県無形文化財に指定された。その起源は遠く鎌倉時代に創始され、遊芸は歌舞伎と人形操りに発展し栄えてきた。その後、昭和後半には後継者難で衰退しかけていたが、昭和44年に三保小学校人形劇クラブが発足し、平成3年には人形芝居奉納会も発足して伝統を受け継いでいる。

社会教育課では、万年願をはじめ高齢者施設への慰問や各種集会での上演活動を積極的に行っている三保小学校人形劇クラブ練習を支援している。

■三保小学校 人形劇クラブ年表

	部員数	人形劇クラブの出来事	備考(北原人形芝居)
昭和44年	10人	1月人形劇クラブ発足	
昭和47年		万年願初奉納	
昭和55年			三保公民館開館
平成 3年		校区文化祭・校内発表・万年願・慰問活動	北原人形芝居育成センター・人形収蔵庫完成・奉納会結成
平成 4年	13人	青少年育成国民会議より表彰される	
平成 5年	18人		
平成 6年	20人		
平成 7年	19人	「頭」の修繕、大江巳之助氏による大幡・今津公民館高齢者教室公演	演舞場新築 人間国宝 吉田蓑助氏による特別講演
平成11年	17人	校区文化祭・校内発表・万年願・慰問活動・東九州女短大学祭・青少年民俗芸能フェスティバル	
平成12年	18人	国庫補助打ち切り	
平成13年	15人	万年願・中津駅かぼす広場	
平成14年	15人	校区文化祭・大幡PTAふれあい広場・校内発表会・万年願・慰問活動	
平成15年	14人	九プロ老人クラブ研修会	
平成16年	18人	山国川リバーサイドウォーク・今津公民館高齢者学級・コア山国	
平成17年	21人	中津市教育文化祭・慰問活動	
平成18年	21人	第4回九州人形芝居サミット&フェスティバル特別出演・原田神社万年願出演	九州人形芝居サミット中津開催
平成19年	21人	原田神社万年願出演	
平成20年	19人	行幸会(宇佐神宮)参加 原田神社万年願出演	
平成21年	16人	原田神社万年願出演	
平成22年	10人	原田神社万年願出演	
平成23年	13人	原田神社万年願出演	

平成24年	11人	原田神社万年願出演	介護施設「水車」慰問公演
平成25年	18人	原田神社万年願出演	
平成26年	18人	原田神社万年願出演	社会医療法人玄真堂介護老人保健施設なのみの、ふれあい公演
平成27年	11人	原田神社万年願出演	特別養護老人ホーム「さわらび」と老人介護施設「りくぜん」の、ふれあい公演
平成28年	8人	原田神社万年願出演	長峰高齢者学級新年コンサート出演
平成29年	9人	原田神社万年願出演	特別養護老人ホーム「いずみの園」ふれあい公演
平成30年	10人	原田神社万年願出演	三保小学校発表公演
令和元年	13人	原田神社万年願出演	
令和2年	8人		新型コロナウイルス感染拡大により原田神社万年願が中止
令和3年	10人		新型コロナウイルス感染拡大により原田神社万年願が中止
令和4年	4人	原田神社万年願出演 おおいた教育の日のオープニングで披露	



「三保交流センターでの練習」



「おおいた教育の日」推進大会



「原田神社万年願」



「原田神社万年願」



「三保小学校での発表」 (H31. 2)



「三保小学校での発表」 (H31. 2)

〔6〕令和4年度中津市地域協育振興プラン推進事業

■事業名

国事業名：学校・家庭・地域の連携協力推進事業

県事業名：学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業

市事業名：中津市地域協育振興プラン推進事業

■目的

中津市は、中津市地域協育振興プラン推進事業を推進し、学校、家庭、地域社会が協働した子どもの育成の取り組みを体系的、効果的、日常的、継続的に実施するしくみを公民館を拠点に構築している。

その中で、平成20年度から「学校支援地域本部事業」を受け、「なかつスクスクプロジェクト」事業として、全ての中学校区に公民館を拠点とした校区ネットワーク会議を組織し、地域の力を活用した学校支援活動を実施した。また、平成16年度から実施している「子ども教室」に、子どもの居場所づくりを行い、地域の教育力を高める活動を展開し、体験活動や交流活動、学習支援活動において一定の成果をあげてきた。平成23年度からそれらの活動は、「放課後子ども総合プラン」として一つの枠組みに位置付けられている。

学校支援活動も放課後支援活動も、地域の子どもは地域で見守り、育むという気運を高め、子ども達が安全安心な生活ができる地域づくりを行うという目的を達成するための手段である。今後、さらに校区ネットワーク会議を充実、発展させ、学校、家庭、地域の協働による子育てをさらに活性化するとともに、本活動による地域住民の結びつきにより、地域課題の解決や地域づくりに主体的に関わっていく住民の育成をめざす。

■実施主体

中津市地域協育振興プラン実行委員会

■事業費

6,515,069円(令和3年度 5,911,623円)

下記事業内容(2)～(6)について、国、県、市1/3ずつの補助

■事業の内容

(1) 校区ネットワークの運営(10中学校区)及び「協育」コーディネーター配置(13名)

中学校区において公民館を拠点として、地域の団体の代表等で組織した校区ネットワーク会議を設置し、校区内の子どもの様々な放課後活動や学校からの支援要請等を協議し実施する。

コーディネーターは、校区ネットワーク会議に配置し、住民、団体との連携、会議の開催等を行う。

(2) なかつスクスクプロジェクト＜学校支援＞(全小、中学校)

学校の要請に応じて地域住民が支援ボランティアとなり、学習支援や学校行事支援、環境整備や安全見守り活動、学校図書館支援等の学校支援を行う。

(3) 放課後子ども教室(小学生チャレンジ教室)＜放課後支援＞(16教室)

放課後や週末に学校や公民館において、地域の大人の参画を得ながら、体験活動や交流活動を行う。また、放課後児童クラブとの連携を積極的に図る。

(4) 放課後子ども教室(未来創生塾)＜放課後支援＞(5教室)

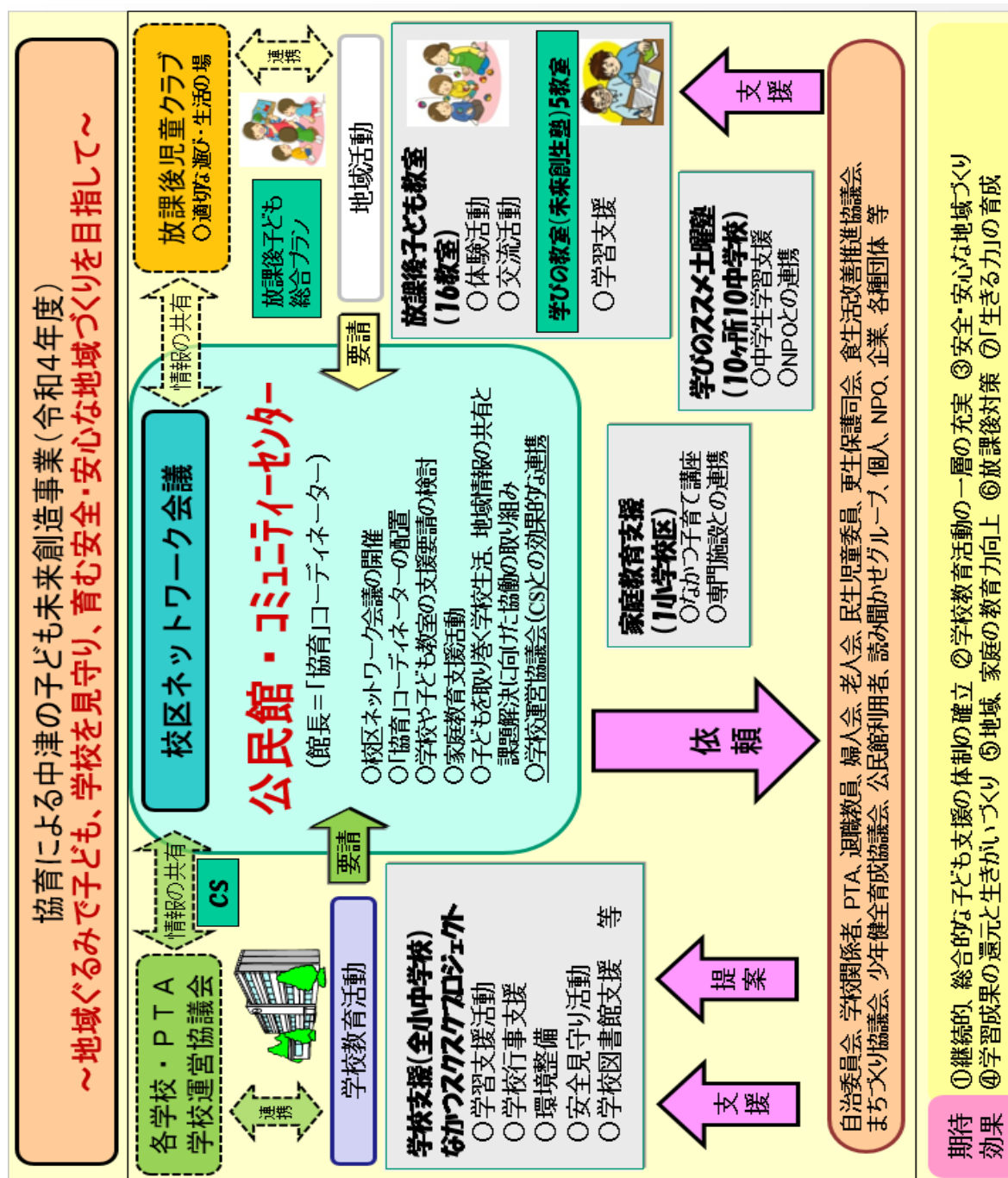
放課後において、学校や公民館において、地域の大人の参画を得ながら、学習支援活動を行う。また、放課後児童クラブとの連携を積極的に図る。

(5) 学びのススメ土曜塾＜学習支援＞(10中学校、10教室)

NPO学びの共同体と連携し、経済的理由等で塾には行けないが、学ぶ意欲、進路実現の意欲を持った中学3年生を対象に補充的な学習を行い、希望進路の実現を目指す。

(6) 家庭教育支援(1カ所)

就学前から小学校低学年の子どもの持つ親を対象に、「どならない楽々子育て練習法」講座を4回シリーズで実施し、家庭での「叱らない、叩かないしつけ」の手法を学ぶ。



日本舞踊



学び

■学校支援活動事例(なかつスクスクプロジェクト)

ネットワーク会議名	対象校	内 容
豊陽中学校区 ネットワーク会議	豊陽中 豊田小、豊田幼 沖代小、沖代幼	下校見守り、水泳見守り、中津干潟について、公民館見学、職業人に学ぶ、ミシン学習
緑ヶ丘中学校区 ネットワーク会議	緑ヶ丘中 鶴居小、鶴居幼 大幡小、大幡幼 三保小、三保幼	芋畑の整備と マルチ張り、イモのつるさし、芋掘り、ミシン学習、コミュニティセンター見学、ホタル採取と放流会、除菌サポート活動、毛筆指導、山国川の自然、中津干潟について、野菜の苗植え、三保の文化財を守る会見学、北原人形芝居
中津中学校区 ネットワーク会議	中津中 小楠小、小楠幼	中津干潟観察、職業人講話、米作り、サツマ芋栽培
城北中学校区 支援ネットワーク会議	城北中 南部小、南部幼 北部小、北部幼 中津支援学校	自転車教室、芋植え、琴、クラブ活動、花いっぱい運動、門松制作、公民館見学、戦争の話を聞く
東中津中学校区 ネットワーク会議	東中津中 如水小、如水幼 和田小、和田幼	ミシン学習、、田植え、かぼちやのわら敷きと収穫、大豆栽培、みそづくり、芋もち作り、芋のつるさし、ブロッコリーの土寄せと植え付け、枝豆収穫、コミュニティセンター見学、合唱指導、書道
今津校区 学校応援団実行委員会	今津中 今津小、今津幼	昔の遊び、毛筆、川の学習、裁縫指導、郷土学習、平和学習、畔草刈り、春田耕起、泥田体験、田植え、サツマイモ苗植え、芋掘り、生花、稲刈り、運動場整備、クリーンアップゴミ0、持久走大会応援、食に関する授業、軟式テニスの指導
三光中学校区 ネットワーク会議	三光中 真坂小、山口小 秣小、深水小	トマト苗植え、代掻きと肥やしやり、田植え、稲刈り、チューリップ球根植え、枝豆収穫、食育、八面山学習、ニュースポーツ指導、料理、あいさつ運動、地区運動会、ダンス指導、習字、裁縫指導、コミュニティセンター見学、交通安全指導、桜の生育観察、絵画教室、プール清掃、避難訓練、命の授業、情報モラル学習、平和学習、小学校まつり、落語、租税教室、人権学習、校内整備
本耶馬溪中学校区 ネットワーク会議	本耶馬溪中 樋田小、上津小	和太鼓、稲刈り、脱穀、スケッチ、米作り体験、野菜作り、読み聞かせ、まちづくり、川の生きもの探し、工作、歴史学習、コンサート、給食センター見学、羅漢寺見学、耶馬溪橋見学、青の洞門見学、ネモフィラの種まき、測量体験、保育実習、防災学習
耶馬溪小・中学校 ネットワーク会議	耶馬溪中 城井小、下郷小 津民小	ホタルの授業・観賞会・放流式、田植え、稲刈り、脱穀、餅つき、梅の実収穫、野菜苗植え・収穫、栗拾い、校庭清掃、運動会、持久走大会、なわとび、書道、南中ソーラン、ふるさと祭り、昔の遊び体験、コンサート、相撲大会、避難訓練、校内音楽会、地域体験学習、地域交流、駅伝大会、租税教室、水上スポーツ体験、プログラミング学習、平和学習
山国中学校区 ネットワーク会議	山國中 三郷小	ひょうたん作り、苗植え、絵付け、稲刈り、脱穀、椎茸のコマ打ち、芋の苗挿し、田植え、芋掘り、梨農家見学、ミシン教室、川柳、職業講話、園芸、梅干し

■放課後支援活動(放課後中津子ども教室：小学生チャレンジ教室及び未来創生塾)

教室名	主な開催場所	小学生チャレンジ教室			未来創生塾		
		開催日数	登録数子ども	登録数大人	開催日数	登録数子ども	登録数大人
南部子ども教室	公民館	25	23	10	13	12	5
北部放課後子ども教室	小学校、公民館	48	32	17			
豊田の杜ほーかご子ども教室	小学校、公民館	49	74	17	18	69	3
小楠のびのび子ども教室	コミュニティーセンター	29	26	9			
鶴居わくわく子ども教室	コミュニティーセンター	109	91	15			
放課後大幡子ども教室	小学校、集会所、コミュニティーセンター	113	106	11			
ほうかご如水子ども教室	小学校、コミュニティーセンター	16	7	11			
放課後三保子ども教室	交流センター	13	8	5			
和田子ども教室	小学校、コミュニティーセンター	19	17	16	27	10	3
ほーかご今津子ども教室	コミュニティーセンター	18	26	6	19	12	6
沖代わくわくクラブ	小学校、公民館	48	37	6			
ほーかご三光子ども教室	小学校	21	33	4	68	18	5
樋田みらいっこクラブ	小学校、公民館	31	19	8			
上津みらいっこクラブ	小学校	7	8	4			
耶馬溪っ子いきいき子ども教室	小学校、公民館	37	18	18			
山国ほうかご子ども教室	小学校	33	42	11			
21ヶ所	計	616	567	168	145	121	22



「学びの教室」



「かるた教室」



「日本舞踊教室」



「切り絵教室」

〔 7 〕 福澤諭吉記念事業

■ 全国高等学校弁論大会

昭和36年5月、当時の慶應義塾大学教授 池田弥三郎先生・中津市長 深尾新吉氏・中津三田会会長 佐藤九十郎氏をはじめとする関係者により、福澤諭吉先生の遺徳を広く顕彰するため、中津市を挙げての行事を企画する意見が出されました。

慶應4年(1868)4月、慶應義塾が鉄砲洲(奥平家中屋敷)より新銭座に移転し、『慶應義塾』命名100周年も数年後に控えており、その記念行事として、当時の慶應義塾塾長 高村象平先生にも賛成を得られ、第1回福澤諭吉記念祭が中津市と慶應義塾の主催で昭和37年4月23日に福澤会館(現 福澤旧居駐車場)で開催されました。全国高等学校弁論大会には慶應義塾より優勝旗の寄贈を受けました。その後、高等学校弁論大会が秋開催ということもあり、記念祭も11月開催となり現在に至っています。当初は文化講演会と全国高等学校弁論大会を計画し、文化講演会には慶應義塾の出身者を講師としていました。

平成23年に第50回を迎えたことを記念して、慶應義塾より新しい大会優勝旗が贈呈されました。また、この大会から中津市長賞として市長杯を授与し、優勝旗と同じく優勝校の持ち回りとししました。北は北海道から南は沖縄県までの高校生弁士が出場するこの大会は、全国的に知られる大会として、定着しています。

<最優秀校の記録>

第 1回	昭和37年	福岡県立三池高等学校	福岡県
第 2回	昭和38年	富田女子高等学校	岐阜県
第 3回	昭和39年	大分県立盲学校	大分県
第 4回	昭和40年	福岡県立柳河盲学校	福岡県
第 5回	昭和41年	佐賀県立佐賀西高等学校	佐賀県
第 6回	昭和42年	大分県立中津工業高等学校	大分県
第 7回	昭和43年	大分県立長洲高等学校	大分県
第 8回	昭和44年	中京高等学校	愛知県
第 9回	昭和45年	中京高等学校	愛知県
第10回	昭和46年	鳥取家政高等学校	鳥取県
第11回	昭和47年	大濠高等学校	福岡県
第12回	昭和48年	大分県立宇佐農業高等学校	大分県
第13回	昭和49年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第14回	昭和50年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第15回	昭和51年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第16回	昭和52年	大分県立盲学校	大分県
第17回	昭和53年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第18回	昭和54年	宮崎県立妻高等学校	宮崎県
第19回	昭和55年	大分県立三重高等学校	大分県
第20回	昭和56年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第21回	昭和57年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第22回	昭和58年	大分県立中津商業高等学校	大分県
第23回	昭和59年	大分県立中津北高等学校	大分県
第24回	昭和60年	宮崎県立妻高等学校	宮崎県
第25回	昭和61年	柳ヶ浦高等学校	大分県
第26回	昭和62年	慶應義塾高等学校	神奈川県
第27回	昭和63年	東筑紫短大附属高等学校	福岡県
第28回	平成 元年	金沢女子大学附属高等学校	石川県
第29回	平成 2年	倉敷翠松高等学校	岡山県
第30回	平成 3年	大分県立中津工業高等学校	大分県
第31回	平成 4年	大分県立大分上野丘高等学校	大分県

第32回	平成 5年	大分県立大分雄城台高等学校	大分県
第33回	平成 6年	大分県立大分上野丘高等学校	大分県
第34回	平成 7年	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎県
第35回	平成 8年	沖縄県立知念高等学校	沖縄県
第36回	平成 9年	沖縄県立開邦高等学校	沖縄県
第37回	平成10年	大分県立中津南高等学校	大分県
第38回	平成11年	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎県
第39回	平成12年	立命館慶祥高等学校	北海道
第40回	平成13年	立命館慶祥高等学校	北海道
第41回	平成14年	沖縄県立石川高等学校	沖縄県
第42回	平成15年	大分県立別府鶴見丘高等学校	大分県
第43回	平成16年	立命館慶祥高等学校	北海道
第44回	平成17年	福岡県立大川樟風高等学校	福岡県
第45回	平成18年	大東文化大学第一高等学校	東京都
第46回	平成19年	山形県立山形西高等学校	山形県
第47回	平成20年	山形県立山形西高等学校	山形県
第48回	平成21年	福岡県八女学院高等学校	福岡県
第49回	平成22年	大分県立雄城台高等学校	大分県
第50回	平成23年	福岡県立伝習館高等学校	福岡県
第51回	平成24年	奈良学園登美ヶ丘高等学校	奈良県
第52回	平成25年	玉川学園高等部	東京都
第53回	平成26年	石川県立七尾高等学校	石川県
第54回	平成27年	鹿本商工高等学校	熊本県
第55回	平成28年	福岡県立山門高等学校	福岡県
第56回	平成29年	おかやま山陽高等学校	岡山県
第57回	平成30年	宮城県立視覚支援学校高等部	宮城県
第58回	令和元年	石川県立穴水高等学校	石川県
第59回	令和2年	九州文化学園高等学校	長崎県
第60回	令和3年	東筑紫学園高等学校	福岡県
第61回	令和4年	東筑紫学園高等学校	福岡県



■近郊小・中学校書写展

<目 的>

著名な思想家、福澤諭吉先生にちなんだ書を募集し、優秀作品を展示することを通して、子ども達に先生の遺徳を顕彰し、その偉業に興味関心を持たせるとともに、中津市近郊市町村の小中学生が書に親しみ、書を愛好する心情を育てる

<参加者>

- ・中津市近郊小中学校4年生から中学校3年生 1,635点の応募
- ・150点入賞展示(最優秀賞受賞者6名、優秀賞受賞者24名)

<日時・場所>

- ・令和5年2月3日(金)～5日(日) 小幡記念図書館



■【不滅の福澤プロジェクト】第14回「諭吉かるた」大会

<目 的>

「諭吉かるた」を使用して行う本大会を通じて、子どもたちが中津にゆかりの深い偉人福澤諭吉に対する理解を深め、郷土の良さを感じ取るとともに、中津市内の小中学生の交流を図ることを目的とする。

<参加者>

- ・93名参加(小学校低学年12チーム42人、小学校高学年15チーム51人)

<日時・場所>

- ・令和5年2月4日(日) 如水コミュニティーセンター



〔8〕中津市生涯学習センター 「まなびん館」

 生涯学習センター 「まなびん館」	〒871-0024 中津市中央町1丁目3番45号 Tel・fax 0979-22-7637 利用時間 平日 9:00～21:00 土曜 9:00～17:00 休館日 日曜・祝日・年末年始 【災害避難場所】	建設年度 昭和46年 延床面積 784.25㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 49台
---	---	---

■会議室等使用料

使用時間 使用室	1時間当たり	冷暖房使用料
音楽室	620円	100円
和室	620円	
集会室	780円	
調理室	940円	
研修室	1,100円	
講習室	1,100円	

備考 1. 使用時間が30分以上の場合は、1時間として計算する。

2. 集会室を2分の1に仕切って使用する場合は、この表に定める額の2分の1に相当する額とする。

3. 冷暖房設備を使用する場合は、1時間当たり100円とする。

4. 10円未満の端数がある場合、その端数は切り捨てます。

※上記の料金には、消費税が含まれています。

■目標

「だれでも、いつでも、いつからでも」学ことができる生涯学習の拠点施設をめざす

■組織・運営

① 運営

事業の運営について、生涯学習大学運営委員会やサークル代表者会議を通じて利用者の立場に立って意見を聞き、市民のニーズに合った、明るく健康的で、利用しやすい生涯学習センター「まなびん館」づくりに努める。

② 啓発活動

生涯学習センター「まなびん館」の存在を知らない市民への啓発活動を月に一回発行の機関紙「まなびん刊」各種イベント、市報や市のホームページ、フェイスブック等を利用して積極的に行う。

③ 意識調査

他市町村の生涯学習センターの意見や現状など、あらゆる角度から調査し、利用者の積極的な意見も参考にする。



「初めてのパンづくり」（通年講座）



「フラワーアレンジメント」（通年講座）

■令和4年度生涯学習センター教養講座一覧

①通年講座

講座名	延べ回数	延べ人数
着付け	18	253
ダンスわくわく体操	15	219
エアロビクス	19	378
初級英会話(新中津市学校)	0	0
中級英会話(新中津市学校)	2	26
茶道	19	143
着物リメイク	10	161
書道	19	465
初めてのスマホ	8	90
生花	19	155
フラワーアレンジメント	18	156
ふるさと料理	10	120
初めてのフラダンス	10	100
リズムステップエクササイズ	17	302
楽しいガーデニング	8	202
初めての口づれ織り	8	75
フローラルペイント	9	105
クラフトテープでバッグ作り	9	217
はじめてのパンづくり	11	136
合計	229	3,303



「ガーデニング」(通年講座)



「リズムステップ」(通年講座)

②短期講座

講座名	延べ回数	延べ人数
コミュニケーションセミナー	8	106
たのしい田芸	5	54
そば打ち	3	38
しめ縄作り	1	40
合計	17	238



「そば打ち」(短期講座)

※ 受講対象者は、中津市近郊地域に居住または勤務している方に対し公募し、応募者多数の場合は抽選となります。

■令和4年度生涯学習大学

教養／郷土史・童謡・民謡・英会話・中国語・生き生き・絵手紙・水墨画・書道・マジック・俳句・めぐりヨガ・楽しく筋トレ・ふれあい麻雀・養生体操・囲碁・短歌・川柳

■令和4年度サークル活動

はじめてのヨガ・エアロビクス・フラダンス(マールエ／アウリイ)・JD.COMPANY・楽しい健康エアロ・みっちゃんのリンパケア体操・オーロラ源星中津太鼓・中津子供太鼓・あすなろ・マンドリン・太極拳・中津ECD・Buzz Buzz・コスモス会・コッシーのパン教室・ニコニコパン教室・はっぴーキッチン・フェマンクラブ・沖代中一クラブ・英会話(文ちゃんクラブ)・キックボクササイズ・書道

■生涯学習センター利用者数(延べ人数)

	男性	女性	合 計	備 考
平成13年度	6,760	12,846	19,606	勤労青少年ホーム
平成14年度	8,649	17,121	25,770	〃
平成15年度	7,213	15,179	22,392	〃
平成16年度	4,218	9,438	13,656	〃
平成17年度	3,852	8,673	12,525	〃
平成18年度	3,559	9,781	13,340	〃
平成19年度	4,029	10,223	14,252	〃
平成20年度	3,937	9,750	13,687	〃
平成21年度	4,977	9,284	14,261	〃
平成22年度	6,239	11,765	18,004	〃
平成23年度	5,929	11,632	17,561	〃
平成24年度	4,495	12,333	16,828	〃
平成25年度	－		22,234	生涯学習センター
平成26年度	－		27,969	〃
平成27年度	－		28,344	〃
平成28年度	－		24,611	〃
平成29年度	－		23,362	〃
平成30年度	－		23,541	〃
令和元年度	－		26,023	〃
令和2年度	－		14,101	〃
令和3年度	－		12,502	〃
令和4年度	－		21,002	〃

■生涯学習センター 1日平均利用者数(延べ人数)

	男性	女性	合 計	備 考
平成13年度	23.1	43.8	66.9	勤労青少年ホーム
平成14年度	29.4	58.3	87.7	〃
平成15年度	24.5	51.6	76.1	〃
平成16年度	14.3	32.1	46.4	〃
平成17年度	13.1	29.4	42.5	〃
平成18年度	12.3	33.8	46.1	〃
平成19年度	13.7	34.8	48.5	〃
平成20年度	12.7	32.9	45.6	〃
平成21年度	17.0	31.7	48.7	〃
平成22年度	21.3	40.3	61.6	〃
平成23年度	19.9	39.0	58.9	〃
平成24年度	15.3	42.1	57.4	〃
平成25年度	－		74.1	生涯学習センター
平成26年度	－		93.2	〃
平成27年度	－		95.4	〃
平成28年度	－		83.7	〃
平成29年度	－		80.5	〃
平成30年度	－		80.9	〃
令和元年度	－		88.8	〃
令和2年度	－		57.1	〃
令和3年度	－		42.7	〃
令和4年度	－		67.3	〃

〔9〕中津文化会館

 中津文化会館	〒871-0058 中津市豊田町14番地38 TEL 0979-24-1155 開館時間 9:00～22:00 休館日 年末年始 【災害避難場所】 平成21年度より指定管理 NPO法人中津文化協会	建設年度 昭和53年度 延床面積 4,214.74㎡ 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 73台 (体育センター共用) 座席数 大ホール898席 (固定席798・可動席100)
---	---	--

■ホール使用料

区分			使用時間	9:00～ 12:00	13:00～ 17:00	18:00～ 22:00	9:00～ 17:00	13:00～ 22:00	9:00～ 22:00
大ホール	平日	入場料を徴収しない場合		13,200円	23,100円	29,700円	36,300円	52,800円	66,000円
		入場料1,000円未満		17,600円	29,700円	38,500円	47,300円	68,200円	85,800円
		入場料1,000円以上2,000円未満		20,900円	37,400円	47,300円	58,300円	84,700円	105,600円
		入場料2,000円以上		26,400円	46,200円	59,400円	72,600円	105,600円	132,000円
	土・日 祝日	入場料を徴収しない場合		17,600円	27,500円	34,100円	45,100円	61,600円	79,200円
		入場料1,000円未満		23,100円	36,300円	44,000円	59,400円	80,300円	103,400円
		入場料1,000円以上2,000円未満		28,600円	44,000円	55,000円	72,600円	99,000円	127,600円
		入場料2,000円以上		35,200円	55,000円	68,200円	90,200円	123,200円	158,400円
1階 小ホール	平日			3,300円	4,620円	6,600円	7,920円	11,220円	14,520円
	土・日・祝日			3,960円	5,610円	7,920円	9,570円	13,530円	17,490円

■会議室等使用料

区 分		使 用 料		摘 要
1階	リハーサル室	1回につき	880円	ホール使用料表の摘要の項の規定を準用する。 ただし、冷暖房使用料の規定は除く。
	楽屋1・2	1回につき	1,100円	
	楽屋3・4	1回につき	1,100円	
2階	スタジオ	1時間につき	660円	ホール使用料表の摘要の項の規定を準用する。
	音楽練習室	1時間につき	440円	
	和室(大)	1時間につき	330円	
	和室(小)	1時間につき	110円	
1階	ロビー	1時間につき	1,650円	冷暖房使用時のみ使用料を徴収する。
	ロビー	1時間につき	1,100円	

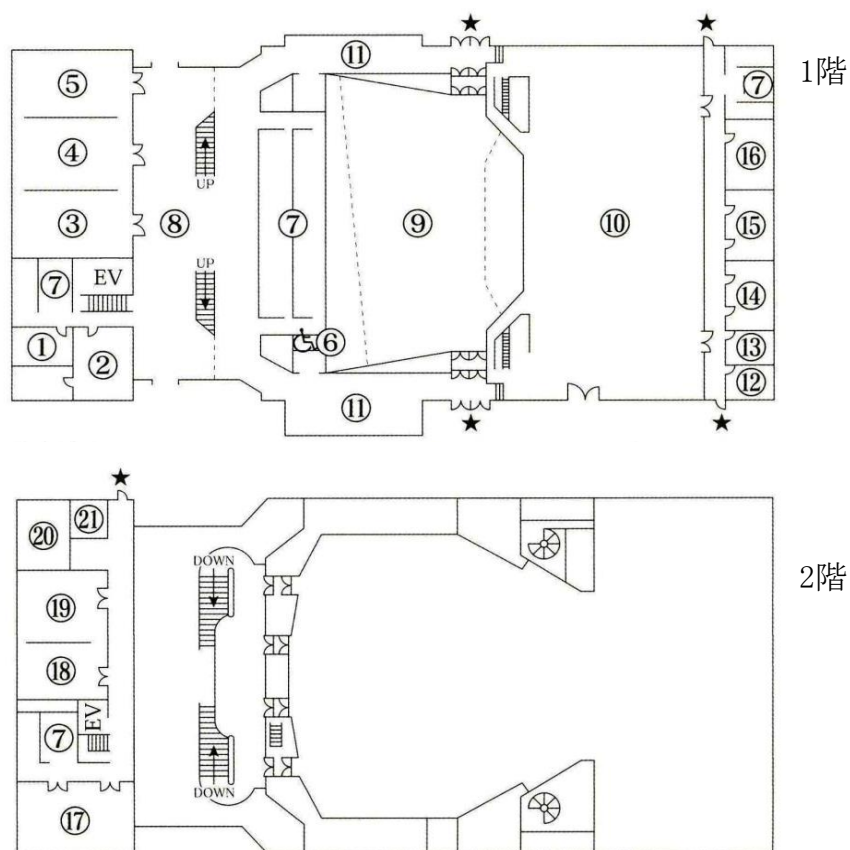
摘 要	1. 入場料とは、入場料・会費(資料代等を含む)会場整理費・会員券および展示会等による招待券等入場の対価その他これに類するものをいう。 2. 入場料等に段階を設けているときは、その最高額を適用する。 3. 物品の展示説明販売等営利を目的として使用する場合は、使用料の20割に相当する額を加算する。 4. 継続使用で閉館後、翌日まで展示品等を置く場合、使用料の2割に相当する額を加算する。 5. 使用許可時間を超過して使用する場合、1時間(15分以上は1時間とする)につき当該使用料の3割に相当する額を加算する。 6. 冷暖房使用料は、使用料の5割に相当する額とする。 7. スタジオの1/2使用の場合は、使用料の1/2とする。 8. 祝日とは、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいう。
-----	---

■大ホールおよび附属施設

大ホール	観客席	ワンスロープ固定席798席・可動席100席
	舞台	間口18m・奥行14m・高さ8m
	オーケストラピット	間口14m・奥行4m
	楽屋	洋室4・楽屋事務室1・シャワー室2
	リハーサル室	32㎡
	用途	各種大集会・講演会・音楽会・演劇・舞踊等
1階小ホール(スライディングドアで3室にできます)	面積	219㎡(うち収納スペース18㎡)
	定員	270人
ホワイエ	面積	378.98㎡
2階スタジオ(スライディングドアで2室にできます)	面積	106㎡
	定員	70人(35人×2室)
音楽練習室(2階)	面積	78㎡
	定員	60人
和室	和室(大)	24畳
	和室(小)	6畳

■令和4年度 中津文化会館使用状況

区分	使用回数	使用率 (回数/開館日) 開館日347日	入場者数
大ホール	112	32.28%	29,467
小ホール	258	74.35%	11,618
スタジオ	543	156.48%	11,031
和室(大)	200	57.64%	1,554
和室(小)	195	56.20%	612
音楽練習室	640	184.44%	5,063
計	1,948		59,345



1階

- ① 応接室
- ② 事務室
- ③ 小ホールA
- ④ 小ホールB
- ⑤ 小ホールC
- ⑥ 多目的トイレ
- ⑦ トイレ
- ⑧ ホワイエ
- ⑨ 客席
- ⑩ 舞台
- ⑪ ロビー
- ⑫ 楽屋事務室
- ⑬ 楽屋倉庫
- ⑭ リハーサル室
- ⑮ 楽屋1・2
- ⑯ 楽屋3・4
- ⑰ 音楽練習室
- ⑱ スタジオA
- ⑲ スタジオB
- ⑳ 和室(大)
- ㉑ 和室(大)

2階

〔10〕 リル・ドリーム

 リル・ドリーム	〒871-0037 中津市宮島町7番地(宮島町) Tel 0979-23-2228 開館時間 9:00～22:00 休館日 年末年始 申込先 中津文化会館 平成21年度より指定管理 NPO法人中津文化協会	構 造 鉄筋コンクリート 建築面積 351.70㎡ 延床面積 461.83㎡ 座 席 数 113席
--	---	--

■ホール使用料

使用時間 区分	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00	9:00～17:00	13:00～22:00	9:00～22:00
平 日	3,300円	4,400円	4,400円	7,700円	8,800円	12,100円
土曜・日曜・祝日	3,960円	5,280円	5,280円	9,240円	10,560円	14,520円

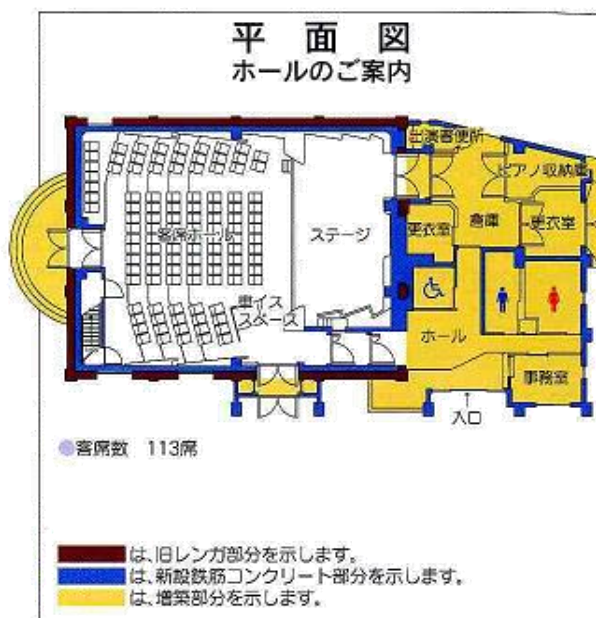
- ※ 使用時間には、準備及び後片付けに要する時間を含みます。
- ※ 使用者が入場料又はこれに準ずる料金を徴収する場合、ホール使用料の10割相当額を加算します。
- ※ 使用時間を超過する場合、その超過する1時間(30分以上は1時間とする)毎に、平日は1,100円を、土曜・日曜・祝日は1,320円を加算します。
- ※ 使用者が入場料又はこれに準ずる料金を徴収する場合に使用時間を超過する際は、その超過する1時間毎に、平日は2,200円を、土曜・日曜・祝日の場合は2,640円を加算します。

■附属設備使用料

区 分	単位	使用料	附 記
舞台音響設備	1式	3,300円	
舞台照明設備	1式	3,300円	
ピ ア ノ	1式	3,300円	調律料含まず

- ※ 上記の使用料は、1回の使用(9時～12時、13時～17時、18時～22時をそれぞれ1回の使用とする)当たりの額とする。
- ※ 冷暖房使用料は、ホール使用料の5割相当額とする。
- ※ 舞台・音響・照明にかかる技術料は別とする。

リル・ドリームは、音楽・演劇等の活動の場を提供し、文化交流の促進や地域コミュニティ活動の振興に寄与することを目指しております。



■ホールおよび附属施設

観客席	ワンスロープ固定席113席
舞台	間口7.14m×奥行4.47m×高さ4.3m
設備	照明調光室・音響調整室・映写室・幕類・ピアノ1台・その他小道具
楽屋	洋室2・楽屋専用トイレ1
用途	音楽会・演劇・舞踊・講演会等
その他	事務室・男女トイレ・身障者用トイレ

■令和4年度 リル・ドリーム使用状況

区 分	使用回数	使用率 (回数/開館日) 開館日347日	入場者数
リル・ドリーム	79	22.77%	4,974

〔11〕芸術文化

①木村記念美術館

平成22年10月に市の芸術文化施設として開館しました。美術館本館では、洋画家：中山忠彦氏の作品をはじめ、中津ゆかりの美術資料を常設展示しています。また、和室については、貸館として芸術文化活動に利用できます。

■利用案内

開館時間／午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日／火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日)

年末年始(12月29日～1月3日)

駐車場／約40台(小幡記念図書館と共用)



■観覧料

	個人	団体
一般	200円	100円
高校生・大学	100円	50円
中学生以下	無料	無料

■使用料

館内和室	1時間あたり	1,100円
------	--------	--------



■観覧者数

	有料	無料	合計
令和2年度	760人	761人	1,521人
令和3年度	565人	866人	1,431人
令和4年度	1,015人	1,676人	2,691人

②美術展覧会

美術展を企画・運営するほか、県などが主催する巡回展を受け入れています。

	企画展	常設展
令和2年度	3回 「写実の先へ」、「コレクト×コネクト」、「山本常一展」	4回
令和3年度	3回 「渡辺雲僊展」、「糸園和三郎展」、「令和傀儡事始」	4回
令和4年度	3回 「私の1枚」、「武田由平展」、「パク・ソンヨン展」	4回

③ホームページ(木村記念美術館・デジタル美術館)

美術に関係するホームページを制作し、定期的に内容を更新しています。



④アールスペース中津

図書館入口の壁面を展示スペースとして利用しています。一般から公募した作品を中心に展示を行っており、年間を通じて作品発表の場として多くの方にご利用いただいています。

月	展示テーマ	展示作品	期間
4月①	篆刻彫り初め展	篆刻、その他	令和4年3月30日～4月11日【一般】
4月②	精華学園美術部・NPO法人まど合同作品展	イラスト、立体作品、その他	令和4年4月13日～4月25日【一般】
5月①	文化活動成果展示(書と短歌)	書、短歌	令和4年4月27日～5月9日【一般】
5月②	「ぜろてん。」	アクリル画、その他	令和4年5月11日～5月23日【一般】
6月	木村記念美術館夏の収蔵品展	絵画、他	令和4年6月2日～6月20日【自主】
7月①	中津干潟の日写真展	写真	令和4年6月29日～7月11日【一般】
7月②	昔懐かしい中津の原風景画展	水彩画	令和4年7月13日～7月31日【一般】
8月①	「猫を描く」	色鉛筆画	令和4年8月3日～8月15日【一般】
8月②	筆ペン作品展	書	令和3年8月18日～8月30日【一般】
9月①	第3回ダンボール油彩画展	油彩画	令和4年9月1日～9月12日【一般】
9月②	黒田幸子とサークル展	クレイアート	令和4年9月14日～9月26日【一般】
10月①	仲間とわいわい絵手紙展2	水彩画	令和4年10月5日～10月17日【一般】
10月②	3人展 あの日約束	イラスト、ペン画、立体他	令和4年10月19日～10月30日【一般】
11月①	小原流 みんなの花展	生け花	令和4年11月5日～11月6日【一般】
11月②	古稀記念野中まさみ個展	書、その他	令和4年11月16日～12月4日【一般】
12月	佃日出雄個展「発見」	アクリル画、油彩画	令和4年12月14日～12月26日【一般】
1月①	岡田たんでん作品展	イラスト、その他	令和5年1月5日～1月16日【一般】
1月②	中津市沖代平野の歴史と文化	写真パネル	令和5年1月18日～1月30日【一般】
2月①	篆刻彫り初め展	篆刻、その他	令和5年2月2日～2月13日【一般】
2月②	第12回豊前海おさかな絵コンテスト作品展	絵画	令和5年2月15日～2月27日【一般】
3月①	小さな芸術家たちの作品展	イラスト、写真、その他	令和5年3月2日～3月13日【一般】
3月②	山田史郎個展〈あいうえお〉の空間学	版画	令和5年3月15日～3月27日【一般】

令和4年度・・・計22展示

⑤その他

中津市には、中山忠彦や熊谷九寿の油絵をはじめ、雲華上人の書画や武田由平の遺品など、数多くの美術資料が寄贈されています。それら寄贈品は、木村記念美術館や美術展に出品展示されるほか、保存環境の整った収蔵庫で収納・管理されています。

また、学校に出向いての鑑賞授業や出前講座などの美術館活動にも取り組んでいます。

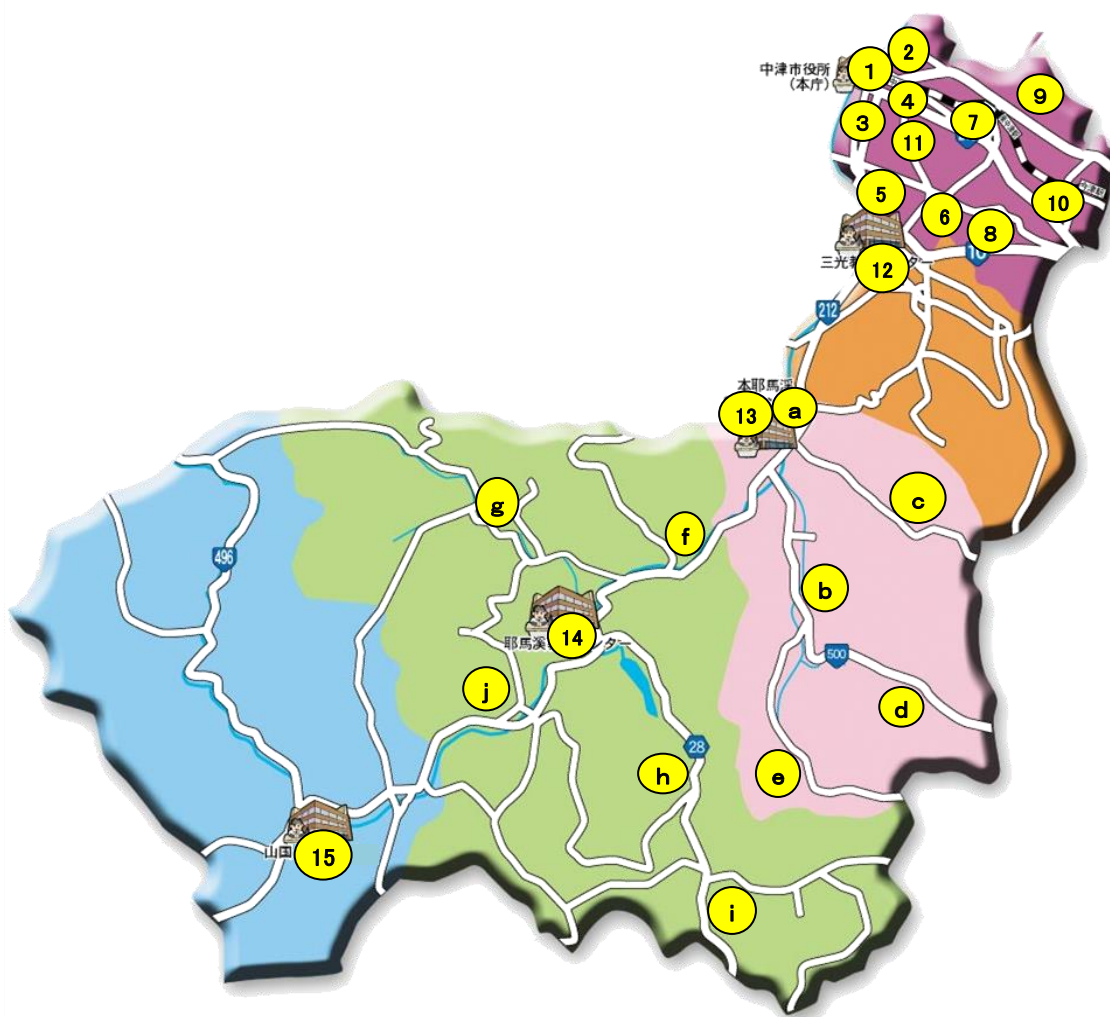


小学校での鑑賞授業



アールスペース中津

公民館・コミュニティーセンター・地区公民館 位置図



〔位置図〕

- | | |
|---------------------|----------------|
| (A) ① 南部公民館 | (E) a 樋田地区公民館 |
| (A) ② 北部公民館 | (E) b 上津地区公民館 |
| (A) ③ 豊田公民館 | (E) c 屋形地区公民館 |
| (A) ④ 小楠コミュニティーセンター | (E) d 東谷地区公民館 |
| (A) ⑤ 鶴居コミュニティーセンター | (E) e 西谷地区公民館 |
| (B) ⑥ 大幡コミュニティーセンター | (E) f 城井地区公民館 |
| (B) ⑦ 如水コミュニティーセンター | (E) g 津民地区公民館 |
| (B) ⑧ 三保交流センター | (E) h 山移地区公民館 |
| (C) ⑨ 和田コミュニティーセンター | (E) i 深耶馬地区公民館 |
| (C) ⑩ 今津コミュニティーセンター | (E) j 下郷地区公民館 |
| (A) ⑪ 沖代公民館 | |
| (D) ⑫ 三光コミュニティーセンター | |
| (E) ⑬ 本耶馬溪公民館 | |
| (E) ⑭ 耶馬溪公民館 | |
| (F) ⑮ 山国公民館 | |

公民館位置図（A）

- ・ 南部公民館
- ・ 北部公民館
- ・ 豊田公民館
- ・ 小楠コミュニティーセンター
- ・ 鶴居コミュニティーセンター
- ・ 沖代公民館



公民館位置図（B）

- ・ 如水コミュニティーセンター
- ・ 大幡コミュニティーセンター
- ・ 三保交流センター



公民館位置図（C）

- ・ 和田コミュニティセンター
- ・ 今津コミュニティセンター



公民館位置図（D）

- ・ 三光コミュニティーセンター



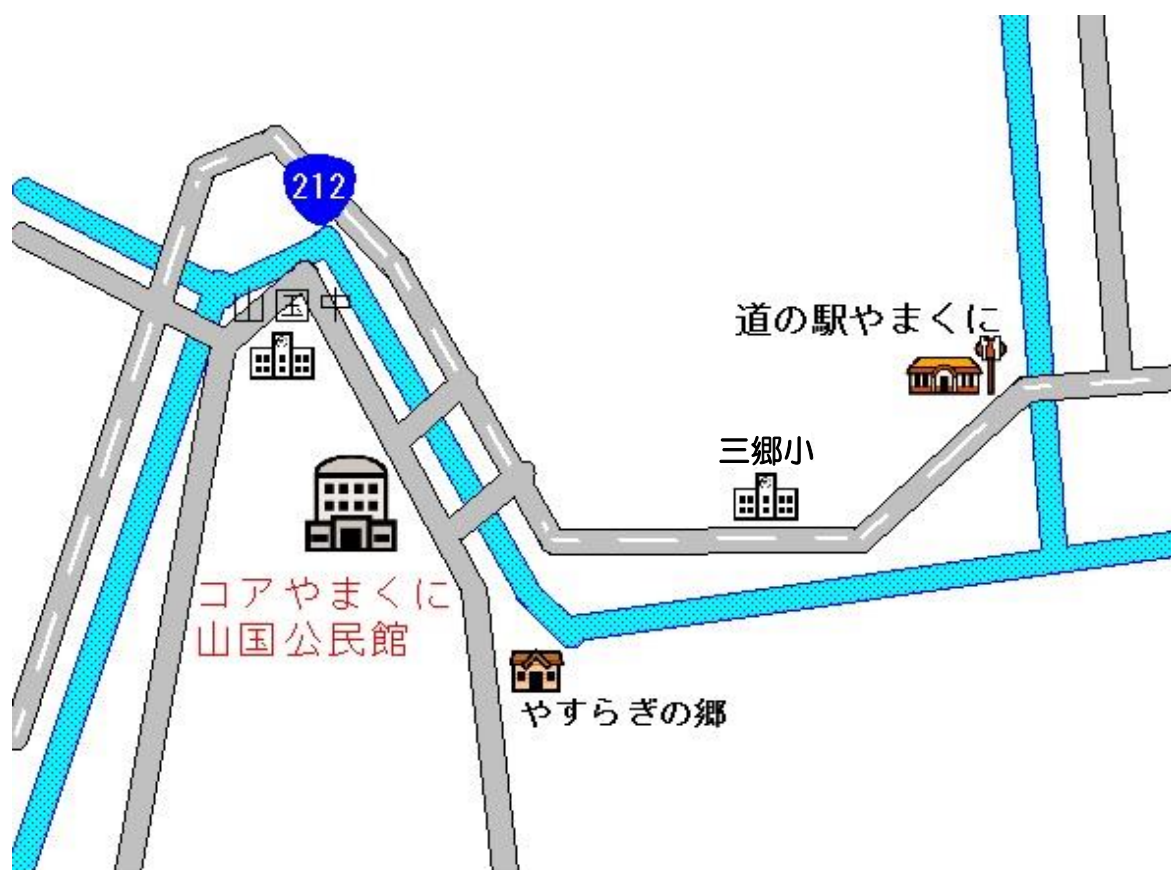
公民館位置図（E）

- ・ 本耶馬溪公民館
- ・ 樋田地区公民館
- ・ 上津地区公民館
- ・ 屋形地区公民館
- ・ 東谷地区公民館
- ・ 西谷地区公民館
- ・ 耶馬溪公民館
- ・ 城井地区公民館
- ・ 津民地区公民館
- ・ 山移地区公民館
- ・ 深耶馬地区公民館
- ・ 下郷地区公民館



公民館位置図（F）

- ・ 山国公民館



生涯学習関係施設位置図

- ・ 生涯学習センター（まなびん館）



- ・ 文化会館
- ・ リル・ドリーム

